

「風と流れのプラットフォーム^(※)」体験学習会
ー低速風洞における感圧塗料計測の実際ー

東北大学流体科学研究所では、これまで「共用促進事業」を通じて施設を利用してみようと考える際にキーとなる試験方法、基本的な計測技術等を具体的に理解して頂く機会を提供することを目的として、体験学習会を毎年、企画しております。

本年度は、最新の圧力計測技術として発展し続けている「感圧塗料を用いた圧力計測」に焦点を当て、低速風洞における計測を実体験して頂きながら計測技術の理解と手法について体験して頂く機会を設けることとなりました。

風洞実験を行う際に必要になる基本的な原理と、実際に実験・計測を行う時、どのような点に気をつけなければいけないのか、どういった結果が得られるのか、体験してもらえない数少ない機会かと思えます。感圧塗料計測をご検討の皆様をはじめ、これから風洞試験に携わる予定の方、風洞施設利用に興味をお持ちの方に是非、ご出席頂ければと思っております。

本学習会は、「流体計測高度教育研修事業」の一環としても位置づけられており、若手教員・技術職員の人材育成も兼ねて実施されます。

(※)「風と流れのプラットフォーム」：<http://www.jamstec.go.jp/ceist/kazenagare-pf/>

記

日 時：平成 29 年 9 月 20 日（水曜日）13 時～21 日（木曜日）16 時まで
（2 日目のみの参加も可能です。申し込み時にご連絡ください）

場 所：東北大学片平キャンパス、流体科学研究所 低乱風洞実験棟
（次ページ地図参照）

対 象：感圧塗料計測未経験者～初心者、施設利用をご検討の方

定 員：15 名程度

参加費：無料

題 目：低速風洞における感圧塗料計測の実際

内容：圧力計測の最新技術である感圧塗料を用いた計測の実際を塗料の塗装から計測までの一連の作業を実演を交えながら解説します。一部実習も検討しております。

講師：東北大学流体科学研究所 教授 永井大樹

実技補助：東北大学流体科学研究所 技術室 奥泉寛之

東北大学流体科学研究所 次世代流動実験研究センター 小西康郁

申し込み方法

別紙「PF 体験学習会「低速風洞における感圧塗料計測の実際」申込用紙」に必要事項を記入の上、下記アドレスまでメールにてお申し込みください。

次世代流動実験センター共用リエゾン室：afx-liaison@edge.ifs.tohoku.ac.jp

申し込み期限：8 月 25 日（金）

希望者多数の場合は、人数調整をさせて頂く場合がございます。結果につきましては、8/31 までにご連絡致します。ご希望に添えなかった場合はご了承ください。

集合場所：東北大学片平キャンパス

流体科学研究所 低乱風洞実験棟 2階

〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1

TEL 022-217-5898

交通アクセス

最寄駅	所要時間
 仙台駅 (JR)	西口より徒歩約 20 分
 五橋駅 (仙台市地下鉄東西線 )	北 2・北 4 口より徒歩約 10 分
 青葉通一番町駅 (仙台市地下鉄東西線 )	南 1 口より徒歩約 15 分

